

特別支援学級や通級での 効果的な対応

～発達障害のある子どもの適切な行動を支援する～

この研修は、科学的方法論の1つである応用行動分析（ABA）に基づいています。

軽度知的障害、自閉スペクトラム症（ASD）、注意欠陥多動症（ADHD）等の発達障害のある児童・生徒の適切な行動を支援するため、障害の認知特性に合わせたアセスメント方法や、結果の分析方法、環境設定、効果的な指導方法、動機づけの高め方などについて、事例をあげながら具体的に紹介します。

■ **日時** **令和4年11月3日（木）10:00～16:00**

＜オンデマンド（録画）配信：11/4（金）～11/11（金）＞

■ **対象**

- ・特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害）教員
 - ・通級に関わる教員
 - ・通常学級の教員
 - ・スクールカウンセラーやコーディネーター
 - ・巡回相談員
- …など本テーマに関心のある方

■ **申込み**

静岡県東部発達障害者支援センターアスタのホームページ、または、QRコードからお申込みください。

参加無料

締切 10月26日（水）



講師紹介

今本 繁 氏（合同会社ABC研究所 所長）

筑波大学大学院博士課程心身障害学研究科にて修士号取得、知的障害者通所施設、ノースカロライナ大学TEACCH部インターン、西南女学院大学専任講師等を経て、2015年6月にABC研究所を立ち上げ、フリーの心理臨床家（行動エンジニア）として活動を開始。講演会、研修会開催、学校や施設のコンサルテーションを行っている。臨床心理士、自閉症スペクトラム支援士EXPERT。

ZOOMを使用したオンライン研修です。
インターネット環境をご確認のうえ、お申し込みください。

